

# 取扱石材のご案内

- 九州の石
- 大谷石

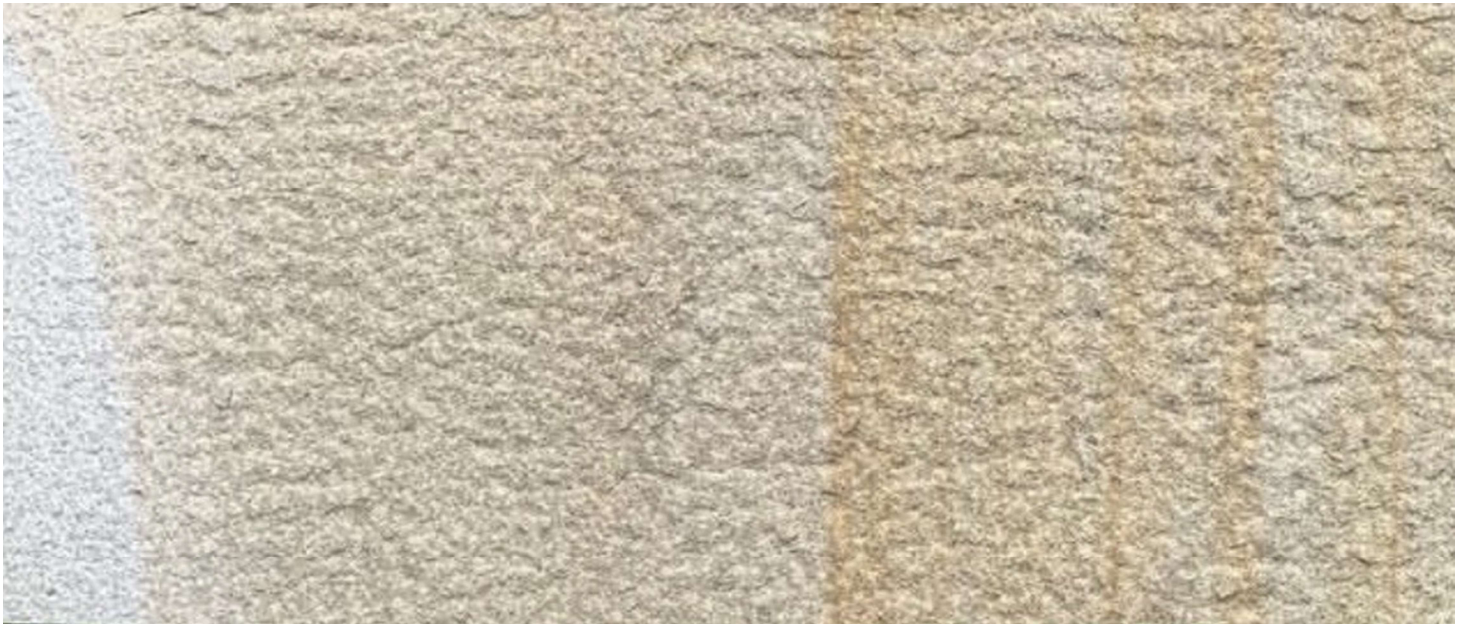


ストネックス

# 下浦石

しもうらいし

『下浦石』は、熊本県天草市下浦町一帯で産出する砂岩です。江戸時代から石橋や鳥居、狛犬など、多くの建造物の素材として使われてきました。また、海運事業を利用して九州全域に広まった歴史もあり、熊本県内だけではなく、グラバー邸や端島(軍艦島)など、九州にある歴史的建造物に大きく関わっています。





原石の断面です。自然が生み出した、波状の模様が入ります。  
赤と白が織りなす自然の模様をそのままデザインとしてご利用いただくこともできます。



柔らかく落ち着いた雰囲気  
を醸し出します。



水磨きの板石と  
ボーダーの施工例



# 合津石

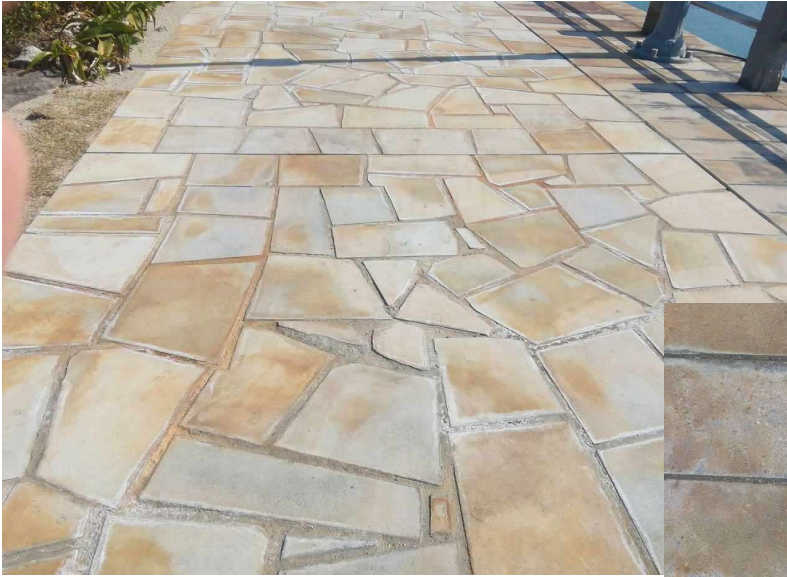
## あいづいし

天草地方でとれる砂岩『合津石(あいづいし)』は、落ち着いた柔らかい感じを出す石でありながら、施工された部分を離れて見るとカラフルな見映えになる石です。

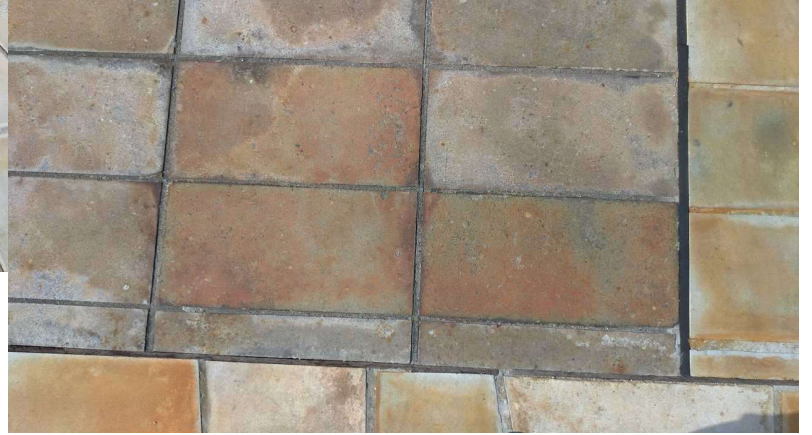


富岡城

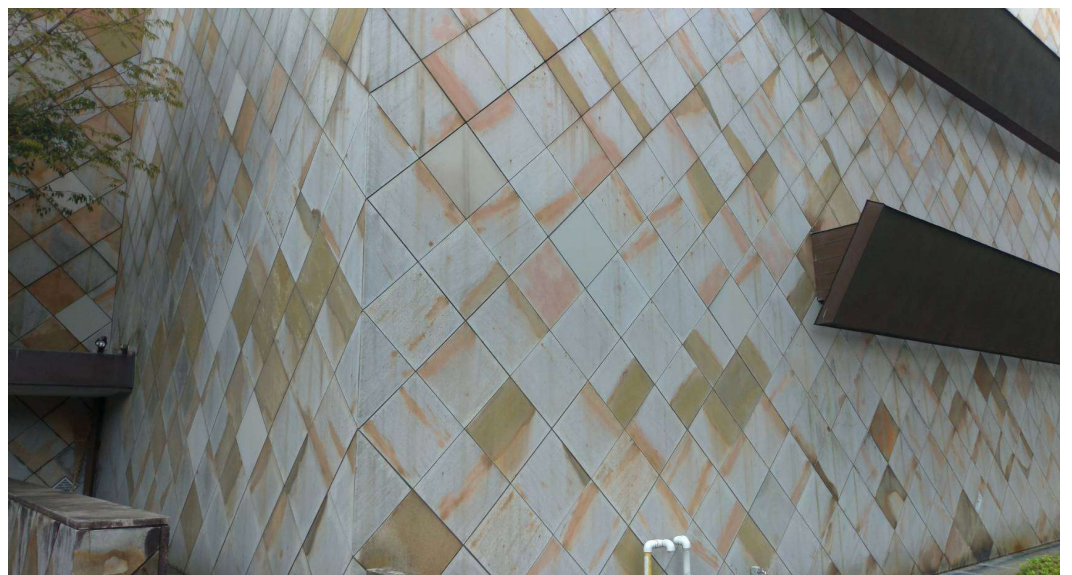


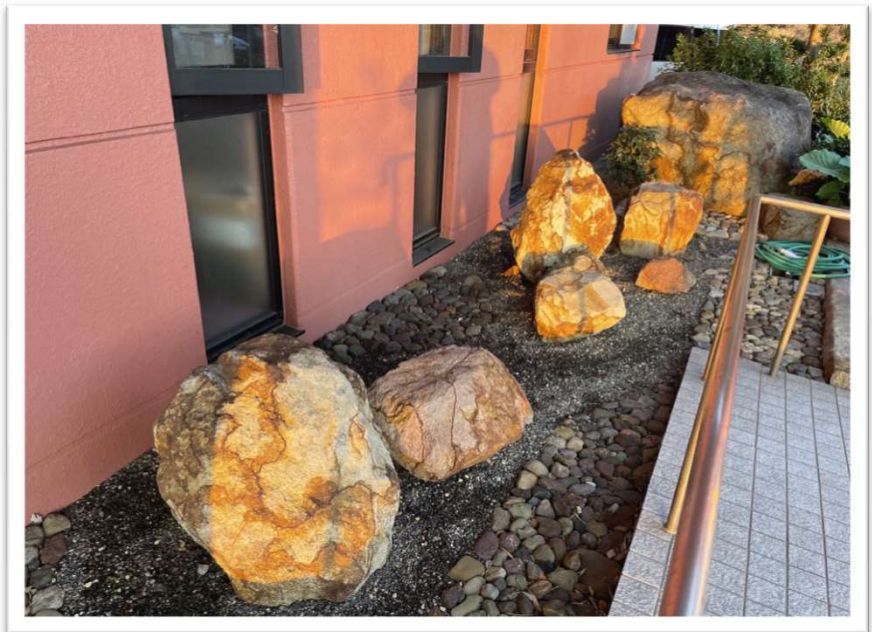


下浦石と同様、年月が経つにつれ、砂岩ならではの柔らかさが際立つ外観になります。



熊本県立美術館分館







# 三角石

みすみいし

『三角石(みすみいし)』は、熊本県宇城(うき)市三角町で産出する安山岩です。貼石として建築や土木に利用される他にも、以前は墓石用としても使われていました。

磨くとうっすらと青みを帯びる石材で、日本で数少ないグレー系の安山岩です。グレー系の建築材をお探しの際は、ぜひ三角石をご検討ください。

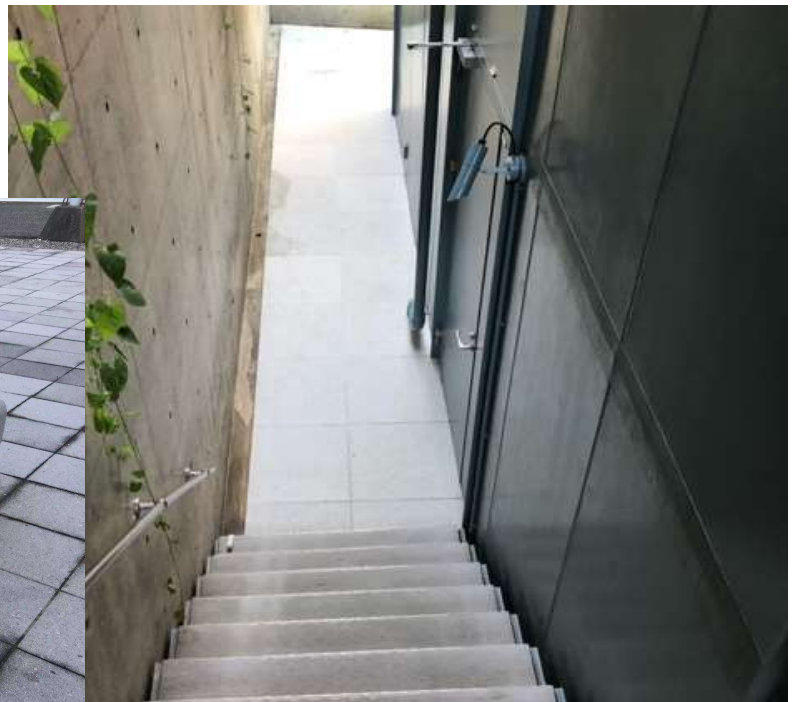




ビシャン仕上げ

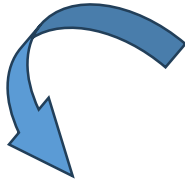
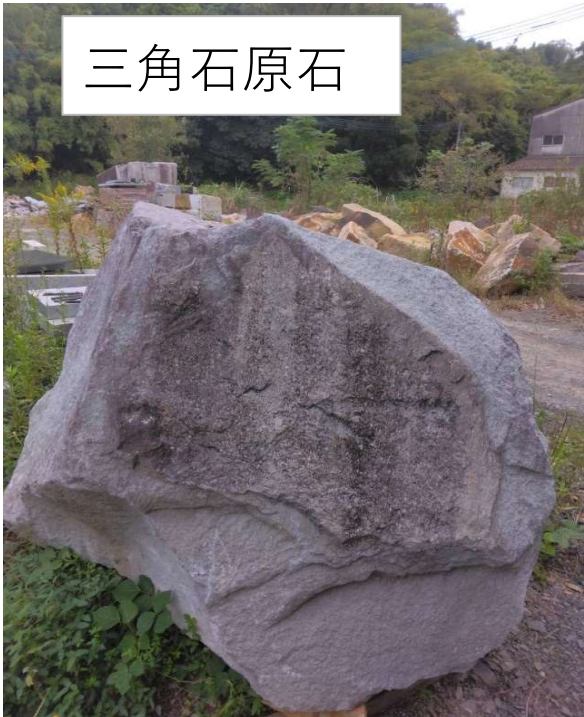


ショットブラスト仕上げ

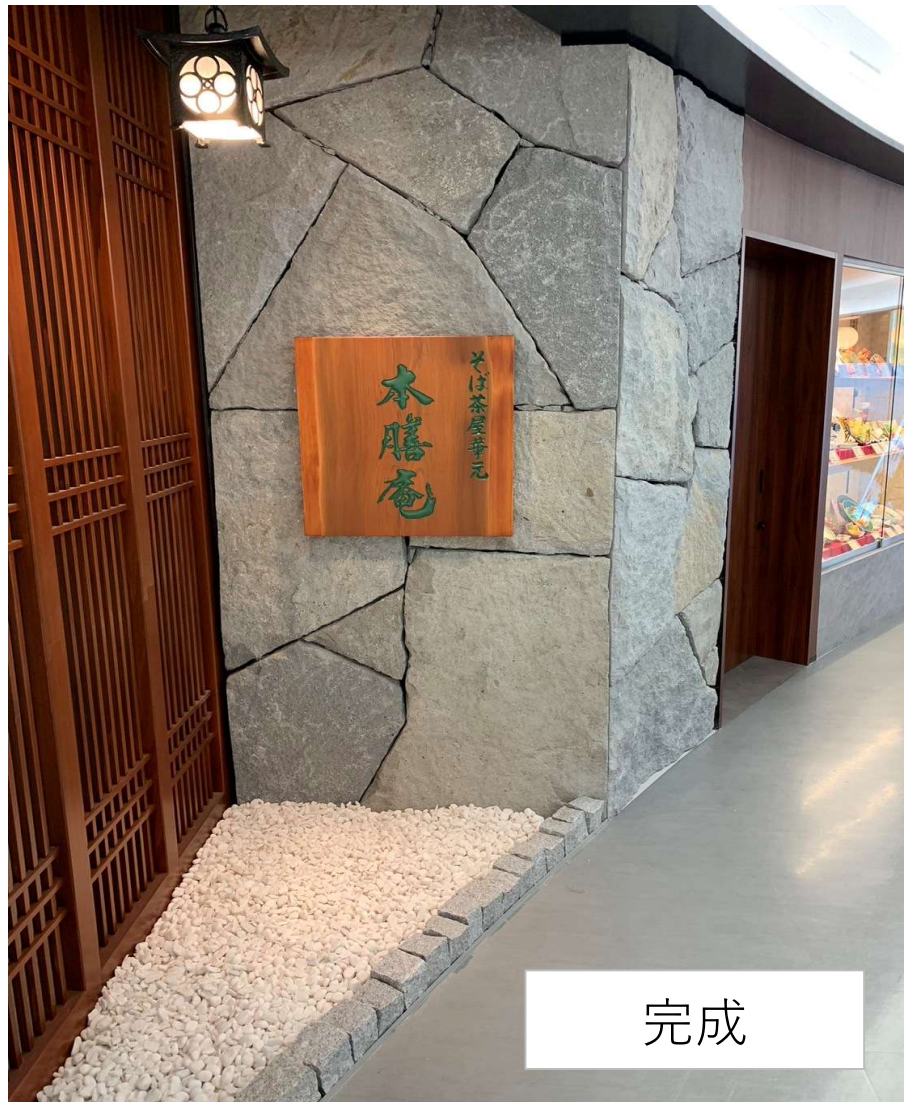
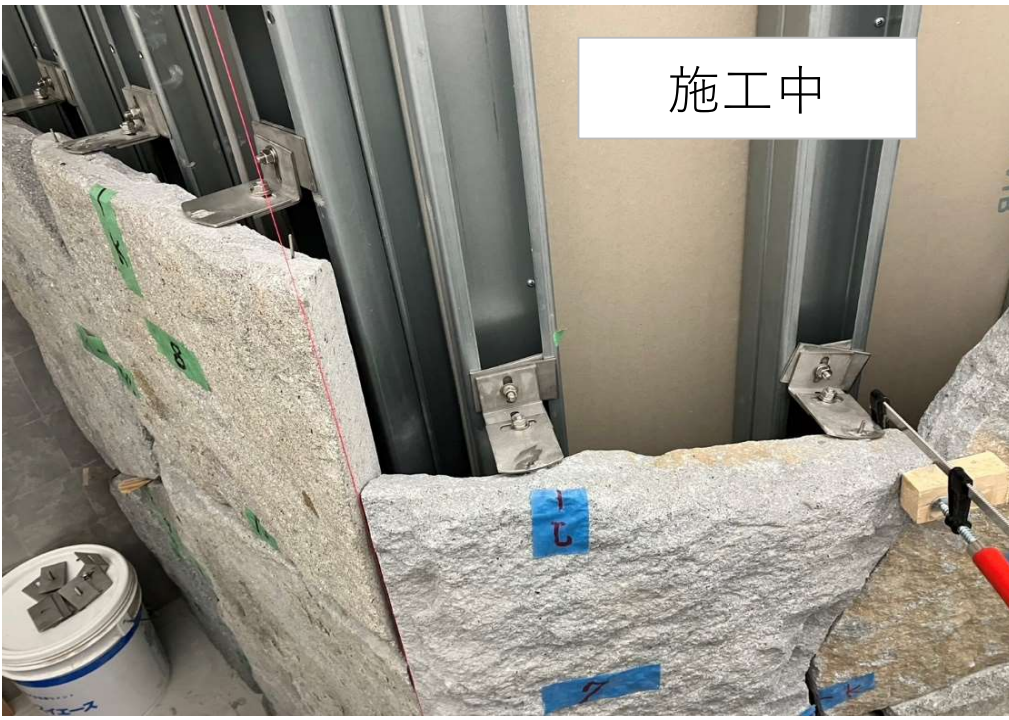




# 野面石（三角石）



施工中



完成



『飛岳石(ひだけいし)』は、熊本県上天草市大矢野町で産出する安山岩です。敷石や貼石などとして建築や土木に利用されてきました。世界文化遺産「三角西港」にも使われ

---

安山岩をお探しの際は、グレーの三角石に加え、ぜひ赤の飛岳石をご検討ください。



切削



水磨き

# 天草陶石 木目石

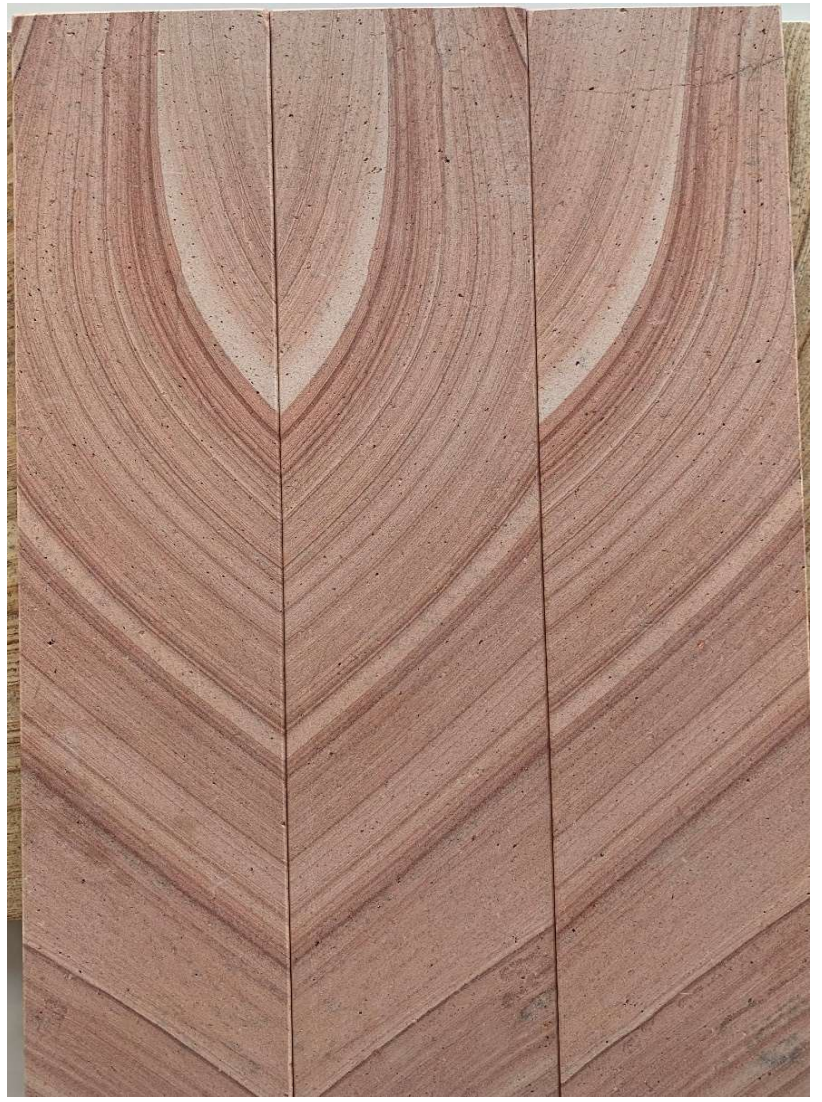
木目石はその名前の通り、木目のようなすじが入った石です。陶器を作る材料である「陶石」の一種です。壁や床、歩道などの敷石、貼石としてだけでなく、黄色いぐり石として、また、小片はD I Yの材料としてもお使いいただけます。



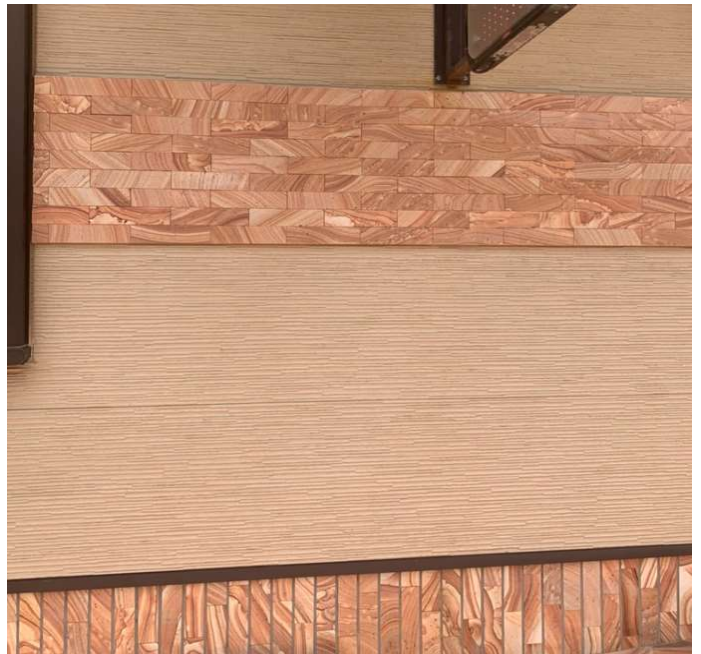
板石の施工例



ぐり石



木目石は窯で焼くと赤くなります。  
(焼成温度により赤味に差が出ます)





ビシャン仕上げ



# 阿蘇 溶岩

阿蘇山から流れ出て固まった溶岩。  
その硬さは外観にも表れ、重厚な雰囲気醸し出したいた  
きに適した石です。  
長時間にわたり熱を保つので、焼肉プレートや  
ピザ窯にも用いられます。





切上げ仕上



ビション仕上

# 馬門石

## まかどいし

馬門石は、熊本県宇土市で産出される凝灰岩です。  
今から約9万年前、阿蘇山の大爆発によって宇土市まで流れ  
出てきた噴出物が冷え固まってできました。そのため、

別名『阿蘇ピンク石』とも呼ばれています。

(ピンク色の凝灰岩は他に無く、馬門石だけです。)

馬門石は、6世紀～7世紀頃、畿内(現在の近畿地方)に  
運ばれて、奈良や京都などにある多くの古墳で使われた  
ことがわかっています。



馬門石 原石



乾燥した状態



濡れた状態

# 南関石

南関石は熊本県玉名郡南関町周辺で産出される凝灰岩の一種で、阿蘇山が大噴火した際に発生した火砕流凝結物が堆積してできたものです。軟らかく加工し易いため、古くから様々なものを作り出す石材として利用されてきました。現在でも灯籠や石塀、石垣の材料として人気のある石材です。



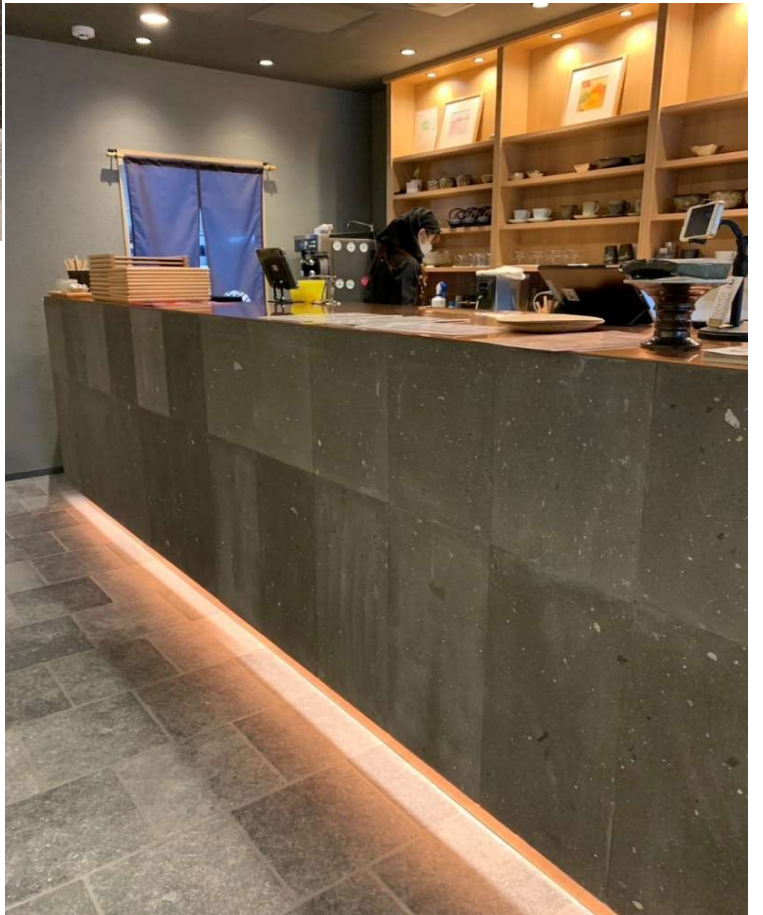
# 御領石

ごりょういし

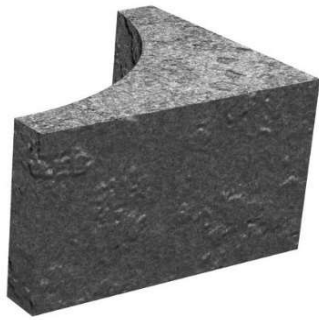
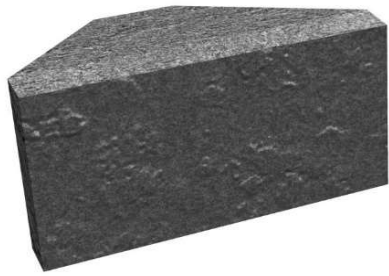
天草の五和町で採れる御領石(ごりょういし)。薄く紫がかった趣にあふれた石です。

御領石は和の雰囲気醸し出しますが、コバ積みなどに使えば、ヨーロッパ風の景観にもマッチします。





間知石





# 白杵石

## うすきいし

大分県の銘石「白杵石」。国宝に指定された白杵石仏（摩崖仏）はこの石で作られています。千年に渡る時の試練に耐え現存しているのは、白杵石の特徴である「粘り」が風化を防いだためと考えられています。

数年前までは墓石として使われていましたが、現在はエクステリアやインテリアに使用されることが増えてきました。凝灰岩には珍しいグレーの色合いが、和風や洋風建築に使われる際に素敵なアクセントとなっています。







# 大谷石

おおやいし

大谷石は、栃木県宇都宮市北西部の大谷町で採石される凝灰岩です。淡い緑の色味と適度に混じった黒い斑点が

自然の雰囲気醸し出します。

古くから建材として用いられてきた石ですが、  
やわらかい石ですから彫刻にも適しています。



各種仕上げの  
組み合わせ





ダイヤ挽き



コブ出し



割肌調ノミ切り



リブ(三角)



チェーン挽き



リブ(四角)



ビシャン



割肌(コバ材)



ツル目



平刀ツツキ




B.ローラー



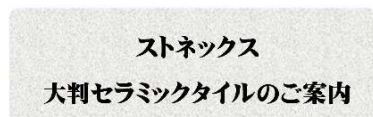
サンドブラスト

取扱い商品のパンフレットを御用意しております。お気軽にご請求下さい。



 ストーンックス

インテリア・エクステリア石材



ストーンックス

大判セラミックタイルのご案内

イタリア製

ARIOSTEA

中国製

 ストーンックス

大判セラミックタイル



天然石シート



ガビオーネ



セオストーン



ルミエール



**有限会社ストネックス** [www.stonex.co.jp](http://www.stonex.co.jp)

〒860-0041 熊本市中央区細工町1-51 スコーレビル1F-C

Tel.096-323-5050 Fax 096-323-5166 e-mail [stonex@stonex.co.jp](mailto:stonex@stonex.co.jp)